

## 令和 6 年度ターnteーブルの運営状況等について（報告）

## 1. 施設の特徴

- ・平成 30 年 2 月、東京都渋谷区に開設、令和 7 年度で 9 年目
- ・一般的な物販店舗ではなく、**飲食・宿泊・交流機能を通じ魅力体験**できることが特徴

## 【令和 6 年度の主な取組実績】

- ・県産食材の認知度向上に向けた TV 等のメディアでの情報発信  
（623 回：広告換算効果額 約 2.7 億円）
- ・徳島の「食・文化・観光」の魅力発信のため首都圏イベントに出張出店  
（3 回：約 10 万人に PR）
- ・県産品の販路拡大を図るためテストマーケティングや商談会を実施  
（商談件数 133 件）

## 2. 運営状況

- ・「施設利用者数」は、「飲食・物販」の利用者数が低迷した一方で、インバウンド需要の拡大により「宿泊」の利用者数が増加したため、**前年並み**
- ・「総売上高」は、前年より増加したものの、人件費・一般管理費（光熱費・資材費等）の高騰により、「経常利益」は**減少**
- ・「ターnteーブルがきっかけとなって県産食材等の取引につながった売上額」は、商談会による新たな販路の拡大により、**前年より増加**

## 【施設利用者数】

	R5 年度	R6 年度	前年度対比	
飲食・物販	56,979 人	56,446 人	-533 人	99%
宿泊	14,197 人	14,701 人	+ 504 人	104%
計	71,176 人	71,147 人	-29 人	99%

## 【収支状況】

区 分	R5 年度	R6 年度	前年度対比	
総売上高①	292,255 千円	302,624 千円	+ 10,369 千円	104%
飲食・物販	178,391 千円	181,020 千円	+ 2,629 千円	101%
宿泊	113,864 千円	121,603 千円	+ 7,739 千円	107%
売上原価②	78,256 千円	78,411 千円	+ 155 千円	100%
人件費、一般管理費③	212,615 千円	231,942 千円	+ 19,327 千円	109%
経常利益（①－②－③）	1,384 千円	-7,729 千円	-9,113 千円	-

## 【ターnteーブルがきっかけとなって県産食材等の取引につながった売上額】

	R5 年度	R6 年度	前年度対比	
県産食材等の売上額	339,778 千円	363,285 千円	+ 23,507 千円	107%

## 3. 今後の主な取組み

## ○県産食材の認知度向上

「なると金時」や「ゆず」、「すだち」など旬の食材による訴求力の高いフェアやマルシェの実施、大手企業と連携した SNS による情報発信

## ○魅力発信の強化

インバウンドを中心に、県内各地域の「食・文化・観光」を「まるごと体験」できる魅力発信イベントの開催

## ○県産品の販路拡大

（公社）徳島県産業国際化支援機構と連携した県産品のテストマーケティングや、首都圏飲食店チェーン等をターゲットとした商談会の実施